

# マニアックなムシの巨大模型が登場 科博、特別展「昆虫 MANIAC」が開幕

国立科学博物館(篠田謙一館長)で7月13日、特別展「昆虫 MANIAC」が開幕した。昆虫は、地球上で報告されている生物種の約半数以上となる約100万種を占めている。その多様性は驚くほど高く、身近な環境にも将来の新種や新発見が眠っている。6年ぶりに開催する特別展「昆虫」は、科博の研究者たちによるマニアックな視点と研究者セレクトのマニアックな標本、最新の研究を織り交ぜ、昆虫の未知の世界に迫る昆虫展。カブ

トムシ等のおなじみの人気昆虫をはじめ、昆虫以外の節足動物の標本等の展示が行われる。同展の見どころの一つとして、オオセンチコガネが飛ぶ様子やギンヤンマのヤゴが下顎でアカムシを捕らえる瞬間など、細部までこだわったマニアックな虫の巨大模型が5体も登場。今にも動き出しそうなマニアックなムシたちは必見だ。また、素数ゼミの大合唱の体験等、多様なムシの世界を体感できる。さらに同展では、お笑いコンビのアンガールズ(田中卓志さん、山根良顕さん)が公式サポーターを務める。昨年11月にテレビ番組のロケで、山根さんが発見した昆虫がハネカクシの新種であることが判明。同展で、その新種「モトナリヒメコバネナガハネカクシ」を展示することをきっかけにサポーター就任が決定した。同展は10月14日まで開催している。(41頁に関連記事)



飛翔するオオセンチコガネ④、オオナガトゲグモの巨大模型



ギンヤンマのヤゴの巨大模型



素数ゼミの大合唱などムシにまつわるあれこれを体感!



公式サポーター「アンガールズ」の山根さん④と田中さん